

教育センター学びの丘研修員研修における学びについて

田辺市立上芳養中学校

教諭 渡 口 奈 都 希

和歌山県教育センター学びの丘で1年間、教育に関する専門的・技術的な事項について理解を深め、教師としての資質・能力を高められるよう、学んだことについて述べる。

修養において、様々な研修等を受講し学びを深めることができた。自身の専門教科に関する研修のみならず、他教科、異校種の研修を受講することで、新たな視点をもって学校や授業、生徒に向き合うことができるようになったと感じている。

研究では、自分自身がこれまで抱いていた「話すこと」領域における悩みや全国・学力学習状況調査等に見られる生徒の課題に向き合い、それを解決するための方法を考え、自分の思いや考えを表現し伝え合う力を育成するための指導についての実践を行った。研究を通して、具体的な手立てを講じることにより、生徒の力が伸びたことを実感するとともに、生徒が持っている可能性の大きさについて改めて考える機会となった。

今後は、研究から新たに生まれた課題解決に向け、更に知識を深め実践を行っていく。加えて、この1年間の研修員生活で得た学びと様々な方々とのつながりを教育実践に生かし、未来を担う子供たちのために学び続ける教員として努めていきたい。

